

水稻生育情報 (No.3')

平成28年7月11日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

気温は6月中旬まで平年より高く、6月下旬は平年よりもやや低くなりました。日照時間も、6月中旬までは平年より多く、6月下旬は平年より少なくなりました。

管内のコシヒカリの生育状況は下表のとおりで、草丈は平年並み～高く、茎数は地点によりばらつきがあり、葉色は平年並み～濃くなっています。

表1 水稻定点調査結果(7月11日時点)

調査地点	田植え日 月/日	植付株数 株/坪	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		幼穂長 mm	出穂予測日 (月/日)
					葉色版	SPAD値		
筑西市	5月1日	65	86.0	529	3.4	29.8	23.0	7/26
一本松	(5月2日)	0	(80.0)	(556)	(3.7)	(29.6)	(12.3)	
下妻市	5月1日	59	83.0	566	3.5	29.2	17.6	7/27
加養	(5月2日)	0	(79.9)	(454)	(3.7)	(31.1)	(26.0)	
桜川市	5月9日	53	82.9	403	3.6	33.9	3.5	7/31
元岩瀬	(5月13日)	0	(69.9)	(547)	(4.2)	(35.6)	(1.3)	
桜川市	5月4日	52	80.0	426	3.3	27.5	12.7	7/29
真壁町飯塚	(5月6日)	0	(78.5)	(426)	(4.1)	(32.9)	(10.7)	

()内は平成23～27年(5カ年平均値)※桜川市真壁町飯塚は過去3カ年の平均値
注)出穂日は、今後の天候により前後する場合があります。

【今後の管理のポイント】

● 中干し後の水管理～間断かん水で根の活力維持～

中干しを行った稲の根は、畑作物の根に似た形質となり、常時湛水で管理すると、根腐れなどが発生してしまいます。

間断かん水を行うことで、根腐れ防止や根の活力を維持することができます。

右図を参考に間断かん水を行って下さい。入水の目安は、田面を指で触れると湿り気を感じる程度です。

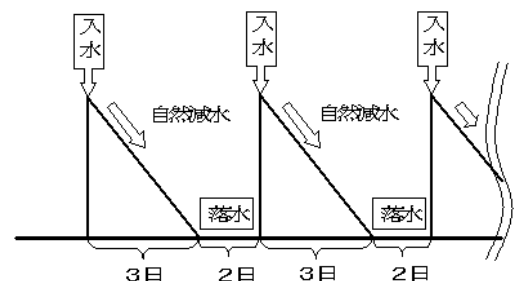


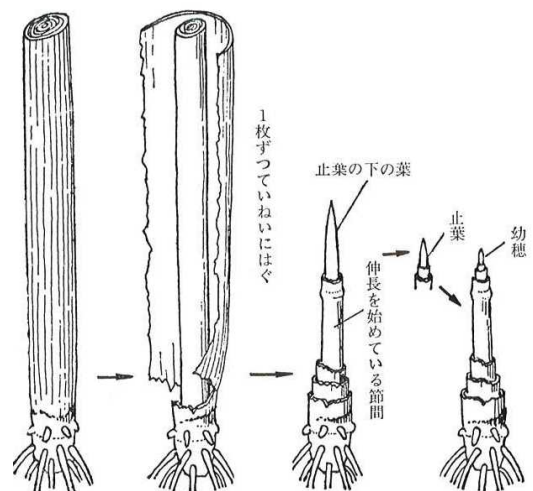
図1 間断かん水の一例

2 追肥時期について

「コシヒカリ」の適正な追肥時期は出穂15日～18日前となります。幼穂長が10mmになった時期が出穂18日前、40mmになった時期が出穂15日前となります。

幼穂を調べるには生育が中庸な株の主程を使用します。異なる株から5本程度の幼穂長を計測し平均値をとります。右図を参照に行ってください。

追肥量は窒素成分で1～2kg/10aです。ただし、草丈が80cm以上や葉色が4以上の時は倒伏の恐れがあるので、追肥は避けるようにしましょう。



幼穂長の調べ方